

東北初の無人ロボコン実演

クボタと東北クボタ



県や農業普及所、担い手農家、さらに地元の小学生も見学した



無人ロボコンを紹介した南東北クボタの矢部社長

山形「つや姫」収穫

RTK活用で高精度作業

クボタと南東北クボタは9月26日、山形県南陽市漆山地区の基盤整備された左型圃場で、業界初の無人ロボコンバイン「DRH1200A-A」の実演会を開催した。無人ロボコンバインの実演は、東北地方では初めて。山形県の職員や地元の農業普及所の関係者、担い手農家を集め、その効率化と作業性能を披露した。またこの無人ロボコンバインを調整数センチで高精度にサボットしたのが、4月に山形県内に南東北クボタが設置したRTK(リアルタイムキネマティック)だった。

実演が行われたのは、整備された大規模圃場。よって田植えが行われた線を一旦に集めた。この黒澤ファームが所有する。5月にアグリロボに



機械の特長など説明



DRH1200A-A

最新のAI画像認識や無人自動運転で収穫できるミドリレーダーを組み合わせた最新の技術が搭載されており、人の手作業に比べて収穫スピードが約2倍、残りはわずか1割に抑えられている。また、圃場の約9割を除去した技術が駆使されている。また、圃場の約9割を除去した技術が駆使されている。

コンバインは、刈取りの順序を自動で計算し、効率的な作業を進め、刈り取りの精度が向上している。また、圃場の約9割を除去した技術が駆使されている。

旬房米10周年記念

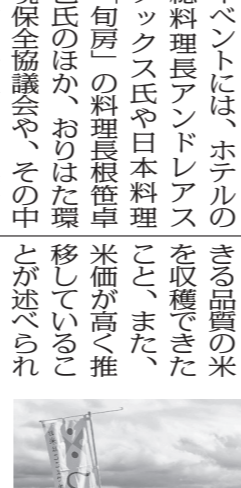
ホテル×生産者×クボタ

山形県南陽市の生産者、ホテル、クボタの三者による旬房米の取組を進めており、今年10周年を迎える。ホテルとクボタの連携により、旬房米の品質向上と生産者の収入向上を図っている。

山形県南陽市の生産者、ホテル、クボタの三者による旬房米の取組を進めており、今年10周年を迎える。ホテルとクボタの連携により、旬房米の品質向上と生産者の収入向上を図っている。



手刈り体験をしたアンドレアス総料理長と黒澤社長



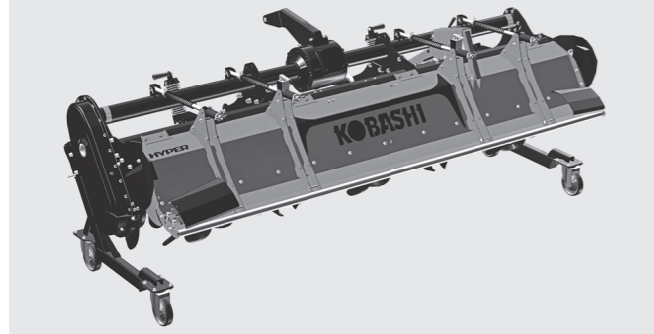
黒澤社長

黒澤社長は、旬房米の品質向上と生産者の収入向上を図っている。クボタの無人ロボコンバインを活用し、収穫作業の効率化を図っている。

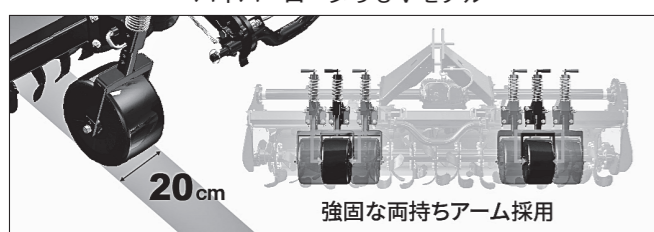
黒澤社長は、旬房米の品質向上と生産者の収入向上を図っている。クボタの無人ロボコンバインを活用し、収穫作業の効率化を図っている。



参加したメンバー。収穫で絆を深めた



ハイパーロータリーSVモデル



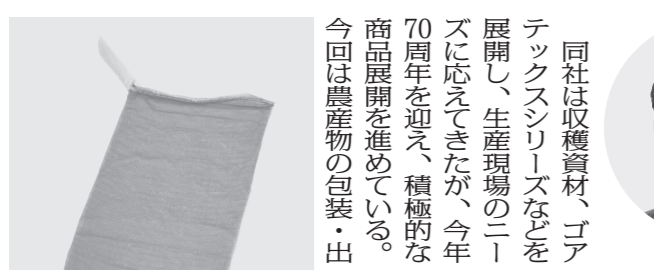
20cm 強固な両持ちアーム採用

新しいハイパーロータリーは、従来モデルよりも機能を向上させた。ハイパーロータリーは、耕す・砕く・草取りの3つの機能を兼ね備えている。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。

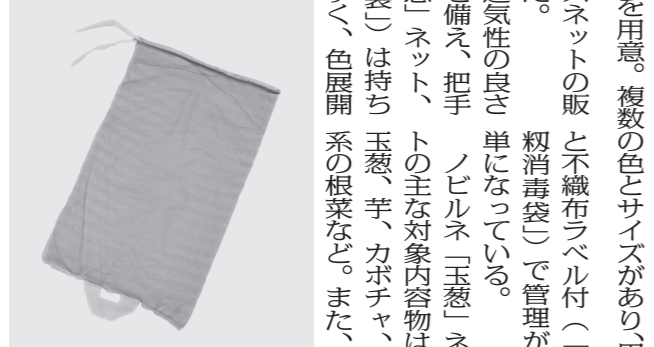
新しいハイパーロータリーは、従来モデルよりも機能を向上させた。ハイパーロータリーは、耕す・砕く・草取りの3つの機能を兼ね備えている。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。

メリヤスネット展開

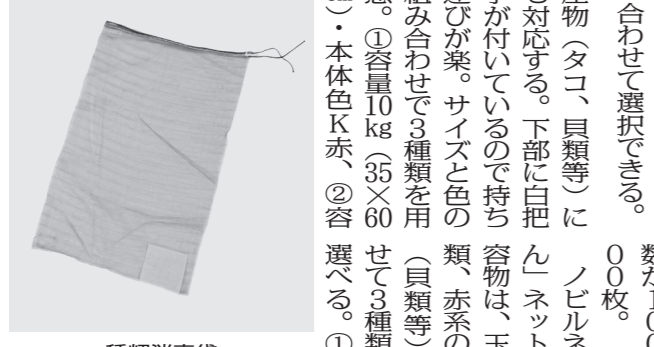
包装・出荷に「ノビルネ」



「玉葱」ネット



「スイートコーン」ネット



種消毒袋

種消毒袋は、農産物の種子を消毒するための専用袋。ノビルネ製の種消毒袋は、優れた耐久性と切れ味向上を実現している。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。

種消毒袋は、農産物の種子を消毒するための専用袋。ノビルネ製の種消毒袋は、優れた耐久性と切れ味向上を実現している。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。



竹を含む樹木全般から野草の残遺・残株の粉砕処理に威力を発揮

竹を含む樹木全般から野草の残遺・残株の粉砕処理に威力を発揮。JAGRIは、農業機械の分野で多くの実績を挙げている。最新のテクノロジーを採用し、作業効率を向上させている。

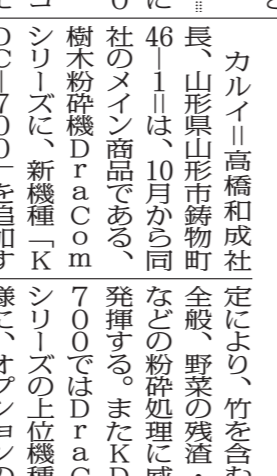
竹を含む樹木全般から野草の残遺・残株の粉砕処理に威力を発揮。JAGRIは、農業機械の分野で多くの実績を挙げている。最新のテクノロジーを採用し、作業効率を向上させている。



田中社長

田中社長は、メリヤスネットの展開について話している。ノビルネ製のメリヤスネットは、優れた耐久性と切れ味向上を実現している。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。

田中社長は、メリヤスネットの展開について話している。ノビルネ製のメリヤスネットは、優れた耐久性と切れ味向上を実現している。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。



カルイ

カルイは、農業機械の分野で多くの実績を挙げている。最新のテクノロジーを採用し、作業効率を向上させている。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。

カルイは、農業機械の分野で多くの実績を挙げている。最新のテクノロジーを採用し、作業効率を向上させている。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。



黒澤社長

黒澤社長は、旬房米の品質向上と生産者の収入向上を図っている。クボタの無人ロボコンバインを活用し、収穫作業の効率化を図っている。

黒澤社長は、旬房米の品質向上と生産者の収入向上を図っている。クボタの無人ロボコンバインを活用し、収穫作業の効率化を図っている。



カルイ

カルイは、農業機械の分野で多くの実績を挙げている。最新のテクノロジーを採用し、作業効率を向上させている。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。

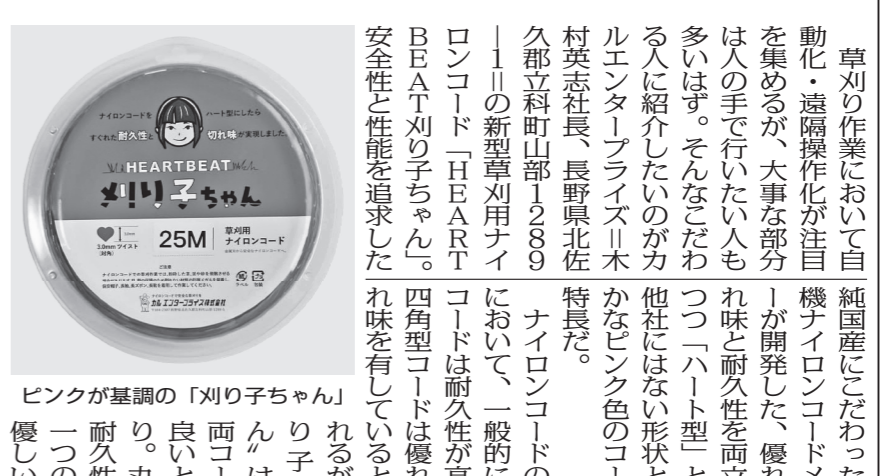
カルイは、農業機械の分野で多くの実績を挙げている。最新のテクノロジーを採用し、作業効率を向上させている。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。



川本製作所

川本製作所は、農業機械の分野で多くの実績を挙げている。最新のテクノロジーを採用し、作業効率を向上させている。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。

川本製作所は、農業機械の分野で多くの実績を挙げている。最新のテクノロジーを採用し、作業効率を向上させている。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。



カルイ

カルイは、農業機械の分野で多くの実績を挙げている。最新のテクノロジーを採用し、作業効率を向上させている。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。

カルイは、農業機械の分野で多くの実績を挙げている。最新のテクノロジーを採用し、作業効率を向上させている。また、作業効率を向上させるために、最新のテクノロジーを採用している。